

(令和6年4月17日発表)

## 信金中央金庫様への紺綬褒章伝達式の執行

◆アピールポイント	<p>：紺綬褒章とは、国の栄典制度の一つで、公益のために私財(個人：500万円以上、団体：1,000万円以上)を寄付した方に対して、褒章(法人の場合は褒状)が授与されるものです。</p> <p>：静岡市に2,000万円の寄附をいただいた信金中央金庫様(東京都中央区八重洲1丁目3番7号)が、紺綬褒章を受賞されましたのでその伝達式を執り行います。</p> <p style="text-align: right;"><b>【市長の出席 有】</b></p>
◆内容など	<p>1 伝達式の概要</p> <p>日 時：令和6年4月22日(月) 11:45~12:00</p> <p>会 場：市長公室(静岡市役所静岡庁舎8階)</p> <p>出席者：信金中央金庫静岡支店長 高木 恵証(たかぎ えしょう)様 しずおか焼津信用金庫理事長 田形 和幸(たがた かずゆき)様 静岡信用金庫理事長 佐藤 徳則(さとう とくのり)様 静岡市長</p> <p>次第：開会、受章の経緯説明、伝達・記念撮影、閉会</p> <p>2 受賞の経緯</p> <p>信金中央金庫様は、創立70周年記念事業として、2020年度から22年度まで、企業版ふるさと納税による寄附を通じた地域創生事業「SCBふるさと応援団」に取り組みられました。</p> <p>寄附の対象事業は、地方自治体が地域の信用金庫様と連携して行う事業であって、地域課題の解決や持続可能な社会の実現に資する取組であることなどが条件で、寄附総額は約24億円となり、静岡市では、21年度に次の2つの事業に寄附をいただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 中小企業の持続的な成長促進実現のための高度人材活用及びDX推進による地域活性化事業(寄附額1,000万円)</li><li>② オクシズ漆の里構想事業(寄附額1,000万円)</li></ul>

別紙資料  (信金中央金庫「SCBふるさと応援団」について)

**【問合せ】** 財政課 (静岡庁舎10階)  
担当 朝比奈、大竹  
電話 054-221-1536

地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」とは、信金中央金庫の創立 70 周年を記念し、2020 年度から 2022 年度までの 3 年間を実施期間として、SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、信金中金が企業版ふるさと納税等を活用した寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、もって、地域経済社会の発展に貢献することを目的として創設されたものです。

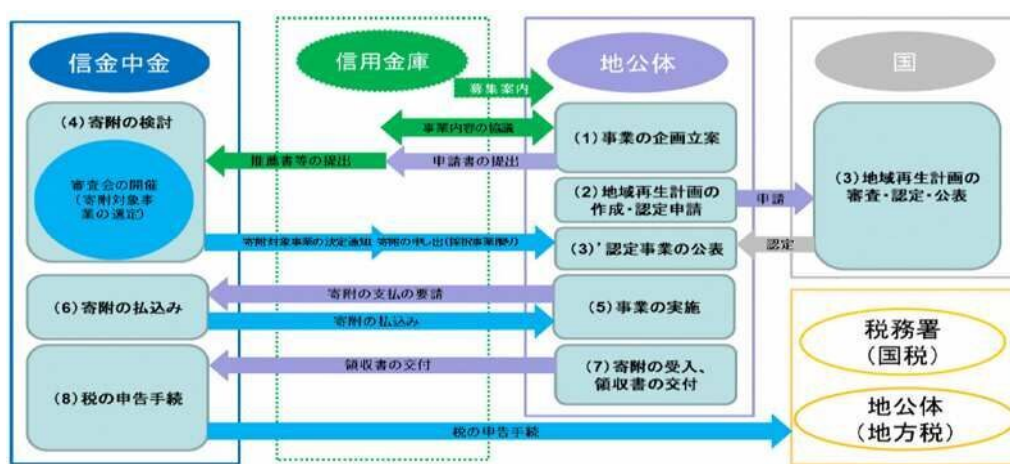
本スキームの特徴は、①地方公共団体の事業を信用金庫がサポートすること、②寄附対象事業には SDGs における 17 の目標の中から関係の深い目標を設定すること、③学識経験者等で構成する審査会により寄附対象事業を選定することがあげられます。これにより、SDGs への貢献につながる地域創生事業の実現を目指しています。

信金中金といたしましては、このような取組みを通じて、地域に根差した存在である信用金庫と地方公共団体とのリレーションを更に強化することで、地域創生に向けた取組みを加速させ、新型コロナウイルス感染症等により影響を受けている地域経済の活性化および SDGs の達成を応援してまいります。

【募集概要】

実施期間	2020 年度より 2022 年度まで（3 年間）
寄付金額	1 事業当たり 10 百万円以内
申請期間	各年度 1 回、合計 3 回の申請期間を設定
対象事業	原則として、信用金庫の本店所在地の地公体が行う地域創生事業
事業期間	寄附金交付後 3 年間
事業選定方法	信用金庫の本店所在地等の地公体からの申請書および信用金庫からの推薦書を受付後、学識経験者などで構成する審査会にて選定
審査基準	事業における①経済・社会的効果、②持続可能性、③信用金庫のサポートを評価

スキーム図



【寄附対象事業等】

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	合計
事業数	103	93	50	246
信用金庫数	105	94	50	249
地方公共団体数	100	92	48	232
寄附金額(百万円)	1,018	922	494	2,435